

ロシア 東欧 経済速報

(社) ロシア東欧貿易会

2004年（平成16年）2月15日号 No. 1286

目次

●初めて刊行されたロシアの犯罪統計集	1
●キーパーソン	7
ウズベキスタンの一連の政権人事 / 7	
●エトセトラ	7
高垣会長が日ロ賢人会議のメンバーに / 7	
『調査月報』2004年2月号のご案内 / 7	
研究所のファックス番号変更のお知らせ / 8	
●ロシア東欧貿易会関連の行事予定	8
●CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	8

初めて刊行されたロシアの犯罪統計集

はじめに

当会ではロシア統計国家委員会の発行する統計資料を系統的に収集しているが、このほど、同委員会の『ロシアにおける犯罪と法秩序：統計的側面：2003』と題する統計集を入手した（Преступность и правопорядок в России. Статистический аспект. 2003: Стат. сб/ Госкомстат России. -М., 2003）。言うまでもなく、治安や法秩序は投資環境の重要な要素である。新生ロシアになってから、犯罪に関するデータが公開されるようになってはいたものの、1冊の統計集というまとまった形で刊行されたのは今回が初めてである。そこで、本速報では、この犯罪統計集のデータを抜粋してお届けすることにする。経済犯罪に関する数字（第3表）や、地域別の指標（第4表）などは、これまで一般の統計集には掲載されていなかったものであり、貴重なデータと言える。

過去10年あまりのロシアにおける犯罪件数の推移を見ると、1990年代に増大基調にあった件数が、2002年には低下に転じたことが注目される（第1図）。ただし、内務省発表の速報値によれば、2003年1～11月期のロシアの犯罪件数は前年同期比10.2%増大したとされているの